

親字	音訓	甲骨文・金文・古文・篆書 (殷・西周・春秋・戦国・秦)	説文解字 篆書	隷書 (前漢・後漢)	草書	行書	楷書 (南北朝から初唐)	正字体 楷書	日本上代 から 平安初期
抄	ショウ 常①						抄抄	抄	瑠玉集
折	セツ おる おり おれる 教4常①						折折折	折	豊替指歸
扱	タク 常①						扱扱	扱	瑠玉集
擇	②						擇擇	擇	豊替指歸
投	トウ なげる 教3常①						投投投	投	豊替指歸
把	ハ 常①						把把把	把	王勃詩序

【抄】『教育上より見たる明治の漢字』では「鈔」を標準字、「抄」を許容字としている。
 【折】説文解字に「艸」に従う字体、「手」に従う字体、籀文の3つが掲載されている。古代の字を見ると「手」ではなく「艸」に従っているようだ。長沙子彈庫楚帛書と説文籀文の字

体が一致する。
 【扱】「擇」の新字体。説文解字の大徐本と段注本で例示字体が異なる。漱石は「扱」「扱」両方を書いている。空海の『豊替指歸』には旁に角がある。
 【把】1981年(昭和56年)に当用漢字表外から常用漢字表に追加

平安中期 から 室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒 四号	夏目漱石 坊っちゃん ころ	通字体活字 明治41~ 大正3年	漢字 整理案 大正8年	文部省 活字 昭和10年	当用 漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字 字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考
抄抄抄抄					抄		抄抄				鈔	抄 中国・台湾
抄												抄 香港
折折折折							折折折折					折 中・台・香
扱扱												
擇擇扱扱扱							擇扱					擇 中国
擇							(擇)					擇 台湾
												擇 香港
投投扱扱扱							投投扱扱扱					扱 中国・台湾
												扱 香港
把把把把把												把 中・台・香
把把												

された。

親字	音訓	甲骨文・金文・古文・篆書 (殷・西周・春秋・戦国・秦)	説文解字 篆家	隸書 (前漢・後漢)	草書	行書	楷書 (南北朝から初唐)	正字体 楷書	日本上代 から 平安初期
拒	キョ こばむ						拒拒拒	拒	豊尊指歸
拒									
抛	キョ コ						掾掾掾	掾	王勃詩序
據							據據		
拘	コウ						拘拘	拘	豊尊指歸
拘							拘	拘	豊尊指歸
招	ショウ まねく						招招招	招	豊尊指歸
招							招招		
拙	セツ つたない						拙拙	拙	王勃詩序
拓	たく ひらく						拓拓	拓	王勃詩序
							撫		
担	タン かつぐ になう						担擔擔	擔	王勃詩序
擔								擔	豊尊指歸

平安中期 から 室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒 四号	夏目漱石 坊っちゃん こころ	通字体活字 明治41~ 大正3年	漢字 整理案 大正8年	文部省 活字 昭和10年	当用 漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字 字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考
	拒	拒	拒	拒			拒	拒	拒	拒		拒 拒 中国 台湾
												拒 香港
	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾		掾 掾 中国 台湾
												掾 香港
	拘	拘	拘	拘	拘		拘	拘	拘			拘 中・台・香
	拘			拘	拘							
	招	招	招	招	招		招	招	招	招	招	招 招 中・台・香
	招											
	拙	拙	拙	拙	拙		拙	拙	拙	拙		拙 中国・台湾
												拙 香港
	拓	拓	拓				拓	拓	拓			拓 中・台・香
	擔	擔	擔	擔	擔		擔	擔	擔	擔		擔 擔 中国 台湾
	擔											擔 擔 香港 台湾

【抛】「據」の異体字。当用漢字表で新字体が採用された131字のうちの一つ。「抛」の字体は江戸時代に使われ始めたようだ。

【拘】漱石は「拘」と内部を「匕」とする字体を書いている。

【担】『漢字要覧』も『陸軍幼年学校用字便覧』も「担」と

親字	音訓	甲骨文・金文・古文・篆書 (殷・西周・春秋・戦国・秦)	説文解字 篆書	隷書 (前漢・後漢)	草書	行書	楷書 (南北朝から初唐)	正字体 楷書	日本上代 から 平安初期
抽	チュウ		𢇇		抽		抽抽抽	抽	聾聾指歸
			𢇇					抽	九經・手・隷書
			𢇇						
抵	テイ		𢇇	抵			抵	抵	五經・手部
			𢇇						
拜	ハイ おがむ	𢇇	𢇇	拜	拜	拜	拜	拜	鄭黒葛誌 孔子廟堂碑 五經・手部 杜家立成
		𢇇	𢇇	拜	拜	拜	拜	拜	鄭黒葛誌 孔子廟堂碑 五經・手部 杜家立成
拜	人②	𢇇	𢇇	拜	拜	拜	拜	拜	鄭黒葛誌 孔子廟堂碑 五經・周礼 大聖武
		𢇇	𢇇	拜	拜	拜	拜	拜	鄭黒葛誌 孔子廟堂碑 五經・周礼 大聖武
		𢇇	𢇇	拜	拜	拜	拜	拜	鄭黒葛誌 孔子廟堂碑 五經・周礼 大聖武
拍	ハク ピョウ		𢇇				拍	拍	五經・手部 聾聾指歸
			𢇇						
披	ヒ		𢇇				披	披	聾聾指歸
			𢇇						
抱	ホウ いだく かかえる		𢇇	抱	抱	抱	抱	抱	集字聖教序 元緒葛誌 雁塔聖教序 王勃詩序
			𢇇	抱	抱	抱	抱	抱	集字聖教序 元緒葛誌 雁塔聖教序 王勃詩序
抱			𢇇						

平安中期 から 室町	江戸版本 1716年 部首・画数	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒 四号	夏目漱石 坊っちゃん ころ	通字体活字 明治41~ 大正3年	漢字 整理案 大正8年	文部省 活字 昭和10年	当用 漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字 字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考
抽	抽	抽	抽	抽			抽	抽		抽		抽 中・台・香
抵	抵	抵	抵	抵			低	抵	抵	抵		抵 中国
												抵 香港
												抵 台湾
拜	拜	拜	拜	拜	拜		拜	拜		拜		拜 中国・台湾
拜	拜	拜	拜	拜	拜					拜		拜 香港
拍	拍	拍	拍	拍	拍		拍	拍	拍	拍		拍 中・台・香
披	披	披	披	披	披		披					披 中・台・香
抱	抱	抱	抱	抱	抱		抱	抱	抱	抱		抱 中国・台湾
抱				抱								抱 香港

【拜】「拜」は「手偏」が「扌」でなく「手」の形のままの異体字。当用漢字表では「拜」、当用漢字字体表では「拜」が表示されており、字体の変更があったが、旧字体として小書きの表示はない。昭和24年の当用漢字字体表の発表時、岩田母母型製作所に「拜」の字体の母型はなかった。

【拍】説文解字の字体は「扌+白」。陸軍幼年学校用字便覧では「扌+白」の字体を「本字」としている。戦国・金文では旁が「白」なので説文の字体が誤りなのかもしれない。
【披】1981年(昭和56年)に当用漢字表外から常用漢字表に追加された。